

山形 いぶき



YNA 夢・ナーシング・愛

山形の春 いろいろ



文翔館のお花畠



春の月山(五色沼)

TOPICS

- ◆平成29年度通常総会特集号(別冊)
- 通常総会の開催にあたって
- 「庄内地域看護管理者ネットワーク会議」の取り組み
- 平成29年度山形県看護協会「地域の看護力強化支援事業」の募集

平成29年度「日本看護サミット」

- 期日: 平成29年6月6日(火)
- 場所: 千葉県 幕張メッセ

平成29年度「日本看護協会通常総会・職能別交流集会」

- 期日: 平成29年6月7日(水)~8日(木)
- 場所: 千葉県 幕張メッセ

平成29年度「山形県看護協会通常総会並びに三職能合同研修会」

- 期日: 平成29年6月16日(金)
- 場所: 山形県看護協会会館・看護研修センター3階第1研修室

山形県看護協会ホームページ<http://www.nurse-yamagata.or.jp>

県ホームページ「すまいる山形暮らし情報」からもリンクできます。



山形県看護協会

平成29年度会員数(5月現在)

保健師	363
助産師	334
看護師	6,054
准看護師	187
計	6,938

平成29年度通常総会の開催にあたって

看護職が地域を変える

～看護のつながりを大切にしてネットワークをつくろう～

公益社団法人山形県看護協会 会長 井上 栄子



平成29年度の山形県看護協会通常総会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

日頃より山形県看護協会の活動に対してご理解とご協力をいただき、こころから感謝申し上げます。

さて少子超高齢多死社会の進展のなかで、平成28年度の国の動きは、社会保障制度改革に関する議論がされ、「持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律」には、「受益者負担」と「健康の自己責任」という改革のポイントが示されています。「健康を維持するには責任は国民ひとりひとりにある」という考え方のもと、疾病予防、重症化予防、介護予防をさらに推進する政策がすすめられます。まさに看護職の役割が重要になり、益々さまざまな場で働く看護職の連携の強化が必要となります。

また、地域医療構想（ビジョン）は、2025年までに医療・介護の提供体制を整えていくかが取りまとめられ、山形県では平成28年9月に策定されました。医療と介護の制度改革が進められ、病床の機能分化や在宅医療の充実が求められています。住み慣れた地域で自分らしく安心して最期まで暮らすことができるよう、「看護の将来ビジョンへいのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」を目指して、看護がつなぎ、支援する地域包括ケアシステムの構築の推進に向けて、舵をきる時があります。

平成28年度の各事業は皆さまのご協力により、順調に運営されました。山形県看護協会では日本看護協会の3つのモデル事業に参加しました。一つ目は、「都道府県看護協会地区支部等における高齢者および認知症者支援のための看護職連携モデル事業」で、庄内地区で恒常的な看護管理者ネットワーク会議を設立して事業を展開しました。2つ目は、「県医療勤務環境改善支援センターと連携したWL B推進モデル事業」で、人材確保が困難といわれる病床数が200床未満の中規模病院等が対象で、3つの施設が参加しました。3つ目は、「訪問看護における人材育成試行事業」で、病院看護師が訪問看護ステーションに在籍出向する試行事業です。地域包括ケアシステムの推進に向けて、看護管理者のネットワークの構築や働きつけられる環境の整備、地域の訪問看護人材を確保・育成・活用等、いずれの事業も成果をあげています。平成28年5月には、「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」が公表され、医療機関への導入を促進するための研修等を実施しました。また平成28年10月からスタートした新会員情報管理体制「ナースシップ」は、会員サービスの充実・向上にむけて、会員の皆さまへの周知活動を行いました。

平成29年度は、重点事業に 1. 地域包括ケアシステムの推進と地域の看護力の強化 2. 看護職の労働環境改善推進の強化 3. 少子超高齢社会に対応する人材育成 4. 職能委員会活動の充実と強化 5. 会員拡大に向けた取り組みの強化 6. 繼続した公益目的事業の展開として掲げ取り組みます。

皆さま既にご承知のことですが、ここ1年では医療計画の策定、2018年4月には診療報酬と介護報酬の同時改定、介護保険事業（支援）計画も同時に策定されスタートします。また新たな医療費適正化の実施など2018年度には医療制度の骨格を成す諸制度が一度に大きく変わります。加えてこれからは、地方分権のもと地域の状況に応じた判断・意思決定を主軸に政策が進められます。看護協会もより地域での活動の推進を図りたいと思います。

この変革の時に、「看護職が地域を変える」という強い意志を持ち、看護のつながりを大切にしてネットワークづくりと地域の看護力を強化できるよう支援していきたいと思っています。

最後になりましたが、会員の皆さまはじめ関係職種の皆さまのご健康をお祈りするとともに、「地域とともに築く看護の提供」を目指して活動を進めていきたいと思っております。これからも皆さま方のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

栄えある受章、おめでとうございます

叙勲 瑞宝第光章

- ◆今野 清美様（元山形県立中央病院副院長兼看護部長）
- ◆中川美貴子様（元山形大学医学部附属病院看護部副看護部長）
- ◆菱沼 桂子様（元山形市立病院済生館看護部総婦長）

日本看護協会長表彰

- ◆青木 昭子様（元寒河江市立病院総看護師長）
- ◆金子 純子様（前山形県看護協会教育研修課長補佐）



「庄内地域看護管理者ネットワーク会議」の取り組み

庄内地域看護管理者ネットワーク会議代表
日本海総合病院副院長（兼）看護部長 佐藤 由枝

「庄内地域看護管理者ネットワーク会議」は、庄内地域の看護管理者がネットワークを構築し、地域が抱える問題点や課題の共有・解決に向けて主体的に取り組むことを目的に、公益社団法人山形県看護協会及び同庄内支部の支援のもと、H28年8月に設立されたネットワークです。

2025年を見据えた少子・超高齢・多死社会における保健・医療・福祉体制の再構築は、看護職・介護職が立ち向かっていくべき大きな課題です。

今回、「平成28年度都道府県看護協会地区支部等における高齢者及び認知症支援のための看護職連携構築モデル事業」に参画し、取り組むべき課題は何なのか？また、どう取り組んでいけば良いのか等を16病院の看護管理者で話し合いを重ね、庄内地域の現状を理解し、共に学び、そして課題を明確にする1年間としました。活動としては、庄内地域の医療・介護従事者の連携が強固なものになり、看護・介護の質の向上に繋がる事を目的に、3研修会を企画しました。11月に山形県健康福祉部医療統括監（兼）庄内保健所長の阿彦忠之先生より「庄内地域における地域構想の現状と課題」、1月には、東北公益文化大学准教授 鎌田剛先生より「少子高齢時代の地域包括ケアのあり方とは」をテーマにご講演をいただき、この研修会での学びを踏まえ、2月に「庄内地域の看護連携のあり方」について看護管理者間で意見交換を行いました。短期間での取り組みであり、高齢者や認知症者支援についての具体的な活動には至りませんでしたが、地域が抱える問題点や課題を議論・解決していく場ができ、より具体的な情報交換や連携を構築する基盤ができました。次年度はこの「看護管理者ネットワーク会議」の充実を図り、連携の輪を継続・拡大し、全国に発信できる取り組みができたと想っています。



研修会参加者



研修会の様子

平成29年度

山形県看護協会「地域の看護力強化支援事業」の募集について

山形県看護協会は、平成29年度の重点事業に「地域包括ケアシステムの推進と地域の看護力の強化」をあげ、地域の看護職連携の強化とネットワークの構築を目的として、看護職の団体の活動に対し、50,000円を助成する事業を実施いたします。

実施期間は平成29年7月から平成30年2月末までとし、二次医療圏ごとに1団体を募集いたします。

募集要項につきましてはホームページに掲載いたしますので、ダウンロードしてご使用ください。

また、応募する場合は必要事項をご記入いただき、**6月20日（火）まで**山形県看護協会総務課宛てに郵送をお願いします。

★ご不明な点がありましたら、総務課 伊藤事務局長（023-685-8033）までお問い合わせください。





理事会等の開催報告

平成29年2月23日(木) 第10回理事会

- | | | | | |
|------|---|------|---|------|
| 審議事項 | 1. 平成29年度組織体制案について
・「まちの保健室」推進委員会と「看護の心」普及推進委員会の統合再編 | <承認> | 4. 山形県看護協会定款細則の一部改正について
・推薦委員の任期等 | <承認> |
| | 2. 平成29年度重点事業案・事業スケジュール案について | <承認> | 5. 平成29年度山形県看護協会「地域の看護力強化支援事業募集要項」案について | <承認> |
| | 3. 平成29年度教育計画案・事業計画案について | <承認> | 6. 平成29年度山形県看護協会感謝状贈呈候補者について | <承認> |

平成29年3月23日(木) 第11回理事会

- | | | | | |
|------|---|------|--|------|
| 審議事項 | 1. 平成29年度通常総会並びに職能研修会プログラム案について | <承認> | 3. 平成29年度収支予算案について | <承認> |
| | 2. 平成29年度山形県看護協会訪問看護ステーション
・居宅介護支援事業所事業計画案について | <承認> | 4. 平成29年度職能委員会、常任委員会、認定看護管理者教育課程教育運営委員会の委員候補者案について | <承認> |

平成29年1月下旬～5月中旬の山形県看護協会事業実施状況

- | | |
|---|---|
| ・平成29年1月28日(土) 第2回職能・常任・認定看護管理者教育課程教育運営合同委員会及び支部長会議 | ・平成29年3月3日(金)「まちの保健室」連絡協議会 |
| ・平成29年2月10日(金) 医療職のWLB推進フォローアップワークショップ | ・平成29年3月9日(木) 山形県「看護の日」「看護週間」事業実行委員会 |
| ・平成29年2月15日(水) 第2回ナースカフェ | ・平成29年4月1日(土) 看護師職場説明会 |
| ・平成29年2月25日(土) 庄内地域看護管理者・助産師交流会 | ・平成29年4月17日(月) 訪問看護ステーション新庄サテライト設置協定締結式 |
| ・平成29年3月2日(木) 置賜地域看護管理者・助産師交流会 | ・平成29年5月2日(火) 県内看護管理者懇談会 |
| | ・平成29年5月13日(土) 山形県「看護の日」「看護週間」事業「健康まつり」 |

山形県看護協会 職員の入職のお知らせ

ナースセンター 担当として

ナースセンター課長
庄 司 祐



このたび、4月よりナースセンター課長として勤務しております。

まだ、戸惑いと不慣れな毎日ですが、すべての看護職を応援するナースセンターに配置になって光榮です。看護職の定着・確保の『総合拠点』となるよう努力をしてまいります。看護職であれば会員、非会員問わずご登録が出来てさまざまなサポートが受けられ、お仕事探しのお手伝いができるからと考えています。よろしくお願ひいたします。

事業課担当として

事業課長心得
鈴木 由美子



5月より事業課で勤務させていただいております。予想していた以上の事業内容の多さに驚くとともに、それらの重要性を改めて感じているところです。わからないことばかりで戸惑う毎日ですが、早く仕事を覚え、少しでも皆様のお力になれるよう、誠心誠意、頑張ってまいりたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

看護実践に役立つ 研修を目指して

教育研修課課長補佐
國 分 理 恵



教育研修課に4月より教育研修課課長補佐として勤務させていただくことになりました。初めての環境であつという間の毎日を過ごしております。不慣れな点は多々ありますが、皆様の看護実践に役立てていただけるよう充実した研修運営ができるよう真摯に取り組んでいきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

退職者

山口 節子 (前教育研修課長)
阿部美代子 (前ナースセンター課長)

金子 純子 (前教育研修課長補佐)
橋本加代子 (前ナースセンター担当)

異動者

有川 芳子 事業課長補佐から教育研修課長に異動
本橋いづみ 教育研修課から事業課に異動

今年度も事務局全員力を合わせて皆様のお役に立てるよう頑張りますので、ぜひ協会に足をお運びください。

information インフォメーション

2017年度「今野フサ子記念奨学金」 募集受付について

今年度も「今野フサ子記念奨学金」の募集を下記期間行います。当協会ホームページ掲載の2017年度「今野フサ子記念奨学金」給付奨学生募集要項を参照してご応募ください。

応募書類受付期間 2017年6月1日(木)～6月30日(金)



新加入・再加入の申し込みはおすすめですか？

新加入・再加入・他県から移動の方は、「都道府県看護協会・日本看護協会入会申込書/会員情報変更届」に記載の上、送付先(〒206-8790 日本郵便株式会社 多摩郵便局 秘書箱第21号)にお送りください。

施設の場合は必ず「送付状(決まった様式)」が必要となりますので、代表者の方はお忘れなく添付ください。

また、施設の会費納入方法を必ずご確認いただき、口座振替に変更となつた方は「会員情報の変更」の区分で預金口座振替依頼書をご提出ください。

